

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

教育・研究活動名	みんなで「環境」について考えよう			
申請大学・高校等名	大学及び高校等名	兵庫県立尼崎北高等学校		
	活動グループ名	チーム ECG とアルメリア	参加学生等人数	80 人
指導責任者名及び連絡先	学部・学科等名称	環境探究部		
	責任者氏名	四郎園 千華子	連絡先電話番号	
	E-mail			
協働する市民活動団体及び代表者名	団体名	塚口西住宅福祉協会、武庫川髭の渡し花咲き会、あまがさき環境オープンカレッジ		
	代表者氏名	山本千枝子、藤木芳博、大原一憲	連絡先電話番号	
	E-mail			
教育・研究活動目標	誰もが身近な地域課題である「環境」をテーマに、高校生が地域に働きかけ、環境問題の解決とともに、自治会活動への理解促進、地域福祉活動の担い手の育成や多世代が集える居場所づくりに取り組む。			
活動内容及び実績、評価	[活動内容]及び実績 ・自治会活動への理解促進に向け、地域への関心を高めるため地域清掃(クリーン・ウェスト活動)を通じて、生徒が自治会活動を知ることができ、交流することで、“清掃活動に参加される方は高齢の方が多く、街の美観を保つためにも継続していきたいが参加者が少なくなってきた”という地域の方が抱える問題も知ることができた。生徒たちの出した解決方法として①地域清掃の参加回数を増やし参加者を増やす②「ポイ捨ての多くみられる場所へ注意喚起のポスターを作成し貼る」などの案も出たが、尼崎北小学校との交流時に小学生に通学路でポイ捨ての多い場所や気になるゴミ状況を調べることができた。その調査や活動によって生徒自身もさらに地域への関心を高めることができた。この調査を地域の方々と共有し、次年度は自治会の抱える問題点やポイ捨てを減らすための喚起ポスターを制作し通学路に貼る等、高校生のパワーと行動力で自治会と協働していく新しい課題も見つけることができた。(塚口西住宅福祉協会と連携)   ・地域福祉活動の担い手の育成に向けて、コスモスの種まきやゴミ拾い等コスモス園づくりを通じて、子どもから高齢者の方々まで、誰もが集える居場所を提供するために、武庫川髭の渡し花咲き会の方々やボランティアの方々と一緒にコスモス園の整地や種まき、ゴミ拾いを実働した。情報が担当支所を通じて来る事が多かったが、支所の担当者の方が連絡を忘れると何もこちらに伝わらないので、直接コスモス園の整地や種まき、プレ開園については直接会長とやり取りをさせていただく方が良いと感じた。			

・生徒が種まきや整地から関わることで育てる大変さや、満開に咲いた時の景観の美しさに触れることで、綺麗なものは綺麗に見てほしいと思うようになり、ゴミ拾い積極的になることができた。また、どうすれば心無いポイ捨てする人たちをなくすることができるか真剣に考えるなど、ゴミの持ち帰りについてお願いするポスター等の作成等のアイデアが生徒から出ており次年度の協働に活かしたい。(武庫川髭の渡し花咲き会と連携)



・多世代が集える居場所づくりに向けて、「エコあまフェスタ」で自分たちの作ったカードゲームで人と環境について興味もっていただけるようカードゲームブースを展開し集える機会を持つことができた。参加していただいた市民の方々に楽しんでもらえた事、またアドバイスからカードを改良し小学生との交流までできたことで、生徒たちは伝える力や伝える方法・手段の大切(重要)さにも気付くことができた。(あまがさき環境オープンカレッジ)

・「環境について考えよう」カードゲームで、尼崎北小学校・塚口小学校と交流することができ、小学生にも環境について興味をもってもらうことができた。また、カードの意味を知ってもらうために補足シートも作成し、ゲームが終わったあとも持ち帰り家の人を感想や話ができるものを作成した。小学生の反応もよく、家庭で話をしてもらうことで、ゴミの分別などできることを話し合ってもらうことをねらいとして高校生から小学生に向けて環境について少しでも興味を持って欲しいという思いは伝わったと感じる。今後も少しでも環境に興味をもってもらえるよう継続した交流会にしたい。

(塚口小学校、尼崎北小学校と連携)



※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。